令和７年度　各部会報告

資料１

【保健福祉部会】 令和8年2月13日(金) 多摩府中保健所 講堂(ハイブリッド開催)

議事

(1)北多摩南部地域保健医療推進プラン　進行管理
- ・保健福祉部会担当項目の令和6年度実績・進捗を報告
- ・こども家庭センターは6市全域で設置、自殺死亡率は増加傾向で若年層対策を重点的に推進
- ・令和8年度は中間評価年度　指標だけでなく取組全体を調査

(2)感染症対策
- ・発生動向調査を「感染症週報」として各市・医師会・関係機関へ発信　市民向け広報も実施
  感染症予防として社会福祉施設等への講習会開催・健康教育実施
- ・若年層へのHIV・性感染症啓発を実施(大学・大型スクリーン・コミュニティバス)
- ・結核は高齢者・外国出生者等への服薬支援を関係機関と連携し実施

(3)難病対策
- ・在宅難病・重症心身障害児者への療養相談、訪問相談、関係機関連携を実施
- ・在宅療養支援計画の策定・実施・評価　医療・福祉関係機関等と検討会開催
- ・難病講演会・難病対策地域協議会で災害時の備えや患者の意思決定支援を協議

(4)精神保健対策
- ・精神保健福祉相談・訪問指導を実施　精神保健福祉講演会開催
- ・令和6・7年度、課題別地域保健医療推進プラン実施
  ひきこもり支援のネットワーク構築へ実態調査・事例収集・ツール作成を通じネットワーク推進

(5)自殺対策
- ・北多摩南部保健医療圏自殺対策担当者連絡会開催
  若年層対策、未遂者支援、関係機関連携の強化を検討
- ・各市の取組状況、市取組への保健所支援

(6)地域・職域連携推進事業
- ・労基署・商工会等と連携し、働く世代の健康づくり・メンタルヘルス等を啓発(講演)
- ・企業支援に向けたヒアリング、普及啓発

令和７年度　各部会報告

【生活衛生部会】 令和8年2月27日(金) 多摩府中保健所　講堂(ハイブリッド開催)

議事

(1)北多摩南部地域保健医療推進プラン　進行管理
- ・生活衛生部会担当項目の令和6年度実績・進捗を報告
- ・HACCPに沿った自主衛生管理の実施施設数は増加
- ・レジオネラ属菌検出施設は減少、アレルギー対策は普及啓発を実施、継続的服薬指導の薬局数は増加
- ・令和8年度は中間評価年度　指標だけでなく取組全体を調査

(2)薬事衛生対策
- ・薬局等の調剤・販売・保管管理、服薬指導等の監視指導を実施
- ・偽造医薬品防止のため譲受・譲渡記録、相手方身分確認等を指導
- ・多摩地区・島しょ保健所共同で薬事講習会をオンライン配信(病院と調剤薬局の連携)
- ・薬剤師による患者への服薬指導を行う継続的なフォローの実施状況確認
- ・若年層のオーバードーズ対策として濫用等のおそれのある医薬品取扱薬局等に対する監視指導の徹底

(3)環境衛生対策
- ・理容所、美容所、クリーニング所、公衆浴場、旅館業等の監視指導
- ・令和7年7月発生の営業プール溺水事故の発生を受け、例年の講習会に加え、プール安全対策を主とした臨時講習会開催
- ・レジオネラ症対策として、立入検査・水質検査結果報告・講習会開催及び社会福祉施設等への助言

(4)食品衛生対策
- ・食中毒の発生状況報告
- ・食品関係事業者に対する監視指導・HACCP導入支援、食中毒予防・食物アレルギー表示の啓発

(5)保健栄養対策
- ・北多摩南部圏域栄養・食生活ネットワーク会議で関係機関が連携して食環境整備の充実を協議
- ・からだ気くばりメニュー店の実施状況報告
- ・特定給食施設等への指導・助言、栄養管理講習会開催
- ・栄養成分表示に係る相談・指導、立入検査・収去検査、講習会

令和７年度　各部会報告

【地域医療システム化推進部会】 令和8年3月11日（水） オンライン開催

議事

（1）北多摩南部地域保健医療推進プラン　進行管理
- ・地域医療システム化推進部会担当項目の令和6年度実績・進捗を報告
- ・脳血管疾患死亡率、在宅療養支援病院・診療所数、認知症サポート医数等を説明
- ・令和8年度中間評価に向け、指標以外の取組も整理予定

（2）医療連携推進事業
- ・糖尿病：杏林大学医学部付属病院に委託、糖尿病フェスタ2025等を実施
- ・糖尿病性腎症重症化予防の意見交換会を各市担当者で実施
- ・脳卒中：武蔵野赤十字病院に委託、検討会、市民公開講座、多職種研修会、医師向け講演会を実施

（3）医療安全支援対策事業
- ・患者の声相談窓口の実績・内容を報告、ACPをテーマに講演会を配信
- ・院内感染対策担当者連絡会、有床診療所立入検査を実施

（4）口腔保健分科会報告
- ・令和7年10月23日開催の口腔保健分科会について報告
- ・圏域の歯科保健状況として、乳幼児のむし歯が減少しているが、ハイリスク児への支援が課題
- ・学齢期で歯肉炎が増加傾向　思春期の自己管理への移行支援が重要
- ・災害時歯科保健医療活動ガイドラインについて意見交換
  歯科保健活動マニュアル作成、避難所の口腔ケア用品の備蓄・歯科保健活動に課題があるとの認識

令和７年度　各部会報告

【3部会】 議題に対する意見等

保健福祉部会	(1)感染症対策 ・教育機関への感染症情報提供、教育委員会等を通じた連携を質問 ・高齢者結核、外国出生者、診断遅延・治療中断リスクが課題との意見 (2)難病対策 ・神経難病の意思決定支援へ本人・家族を支えるチーム・関係機関連携が必要 ・災害において、難病・高齢・障害・災害部門の縦割りを排し、総合的な対策が必要 (3)精神保健・自殺対策 ・地域のかかりつけ医と専門医療・ネットワークとをつなくハブとしての保健所の役割に期待 (4)地域・職域連携推進事業 ・今後の課題として健診データ等の分析、事業展開が重要　取組の可視化が必要
生活衛生部会	(1)薬事衛生対策 ・市販薬による若年層のオーバードーズが課題、学校薬剤師等と連携 (2)環境衛生対策 ・レジオネラ症予防のための厚生労働省告示の改正を受け、理美容所における加湿器の維持管理の啓発について (3)食品衛生対策 ・食品表示基準(食物アレルギー)の制度改正・周知、相談対応を確認 (4)保健栄養対策 ・給食施設の災害時対応・連携に差があり、状況把握と支援を継続
地域医療システム化推進部会	(1)推進プラン進行管理 ・認知症サポート医は人数の把握だけでなく、連携した活動の実効性評価が必要 とうきょうオレンジドクターの数の増加を指標とすることで、より実効性のある計画になる。 (2)医療連携推進事業 ・糖尿病は継続診療・二人主治医制等の連携が強み、重症化予防が課題 (3)医療安全支援対策事業 ・ACP　院内職員の理解促進・住民への普及啓発が重要

令和７年度　各部会報告

【3部会】 共通

報告事項

（1）健康危機管理対策
- ・保健所健康危機対処計画（感染症編）に基づく新興感染症発生時対応訓練を実施
- ・今年度は図上訓練として、関係機関における事前課題に基づく検討を踏まえたシナリオを使用したロールプレイング方針で実施
- ・三鷹市をモデルに、三鷹市・三鷹市医師会・杏林大学医学部付属病院の協力で実施
- ・第1部：2020年1~2月のCOVID-19の発生早期を参考に各機関内部の動きや情報共有を確認
- ・第2部：2020年のCOVID-19の管内初期事例を参考に、疑似症発生届から疫学調査までを確認

（2）災害対策
- ・市職員対象に研修実施（①クロノロジーを活用した情報管理のトレーニング、②発災72時間後の避難所における保健活動）
- ・小金井市・三鷹市での各市の実情に合わせた個別研修の実施
- ・所内体制の強化
  R6年度：HUGゲーム研修、災害時参集・保健所災害対策本部立ち上げ訓練実施
  R7年度：多職種チーム編成による避難所巡回の訓練実施

意見等

（1）健康危機管理対策
- ・令和6年度から始まった訓練は、管内6市で輪番制での実施が有意義　記録の保管も重要
- ・初動対応では保健所・市・医師会・医療機関が平時から役割と連絡体制を確認
- ・訓練を通じ各計画・マニュアルに基づく動きと情報共有の具体化が必要

（2）災害対策
- ・訓練時から指揮命令系統を踏まえた実施が望ましい。
- ・災害歯科保健医療活動においては、応急歯科診療と口腔健康管理が非常に重要
- ・首都直下型地震を見据え、保健所としての災害対策本部設置場所を質問
- ・行政の区画・医療圏をまたいだ検討も必要
- ・同職種の連携型のBCP、更にそれを広げた地域BCPを作り、地域力を高めることが重要